腎友さがみはら

腎友会ニュース　第151号
相模原市
発行日:平成30年9月23日
責任者:羽田　弥
相模原市南区南台2-8-1-301　TEL　042(748)3773

（ペコちゃん）昔から皆知っているかわいいペコちゃんを作ってみました
制作者　淵野辺総合病院　平野和子さん

目　次

・第35回　医療・栄養講演会並びに懇談会　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2
・第35回　医療・栄養講演会並びに懇談会　来場者アンケート調査結果報告　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3
・各種催し物開催のお知らせ　・・　5
・第35回　医療・栄養講演会並びに懇談会風景（写真）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　6
・日本透析医会　災害時情報ネットワーク書き込み訓練、お詫びと訂正・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　7
・活動日誌、編集後記・・・　8

第35回　医療･栄養講演会並びに懇談会開催

平成３０年７月１日（日）相模原市腎友会主催「医療・栄養講演会並びに懇談会」が市民会館大会議室にて午前１０時から午後３時３０分まで開催いたしました。
当日は透析患者とその家族・知人の方々が６１名、看護師、栄養士、技師の方など透析施設の方々が１６名、講師及び腎友会役員など１６名、計９３名の参加が有りました。
長時間にわたり、多くの皆様のご参加に厚く御礼申し上げます。

1.医療講演会

講師　　北里大学医学部心臓血管外科准教授　　北村　律先生
演題　　『心臓外科医から見た透析患者さんの心臓病の治療』

2.栄養講演会

講師　　さがみ循環器クリニック　管理栄養士　　内井満重先生
演題　　『災害時での食事管理～カリウム・リン・塩分～』

3.懇談会

透析者・その家族、透析施設の看護師・栄養士・技師、役員も加わり参加者４２名、６グループに分かれて懇談をしました。懇談会では施設のスタッフの皆様よりアドバイスを頂きながら意見交換をしました。各グループのリーダーさんが、グループの意見をまとめ発表しました。

医療講演会では――――――

「透析患者さんの心臓手術」として冠疾患、冠動脈バイパス、大動脈弁狭窄、狭心症、心筋梗塞、大動脈弁置換、僧帽弁閉鎖不全僧帽弁形成、等の専門用語が次から次へと。
各々の症例が画面に映し出されました。透析をしていることでリスクも大きいとのお話でリスク因子としてどんなリスクが有るかをお話し下さいました。

「麻酔導入後、脳酸素飽和度」は特に注目している事項であるとのお話しでした。スクリーンの画面には普段目にすることのない手術の動画でした。冠動脈バイパス手術、大動脈弁置換手術、石灰化の除去、等々。北村先生の最後のお話は、透析患者の心臓リスク因子、手術成績向上でした。心臓リスク因子は、年齢、体格、アルブミン値、緊急手術、脳酸素飽和度、人工心肺時間などですが、その中でもアルブミン値がリスク因子に含まれているのが、興味深く感じました。

栄養講演会では――――――

「災害時での食事管理～カリウム、リン、塩分～」についてお話ししていただきました。資料のデーターが詳細で、とても参考にしています。とくに災害時に配給されるであろう食品を具体的に出して下さり分かりやすく、普段からの管理が大切であると思いました。

「震災が起こったら、地震に備えての対策は大丈夫ですか？」の問いに「ドキッ！」としました。毎年９月には食料品等点検はしていますが、普段は忘れているからです。災害時には、どのような事が起きるのか再確認しました。特に食事管理は難しいと思いました。水分、タンパク質、リン、カリウム、塩分等は平常時より制限が厳しくなりますが、エネルギーは確保しなければならない点です。

平常時体重１㎏に対し30～３５kcalですが、災害時でも最低でも体重1㎏対し２５ｋCalの確保が必要になります。資料には非常食の栄養量の一覧表があり大変参考になります。
　その他、災害時に支給されそうな食品一覧表など活字も大きく大変見やすくどれを見ても大切な資料となりました。ほんとうにありがとうございました。

懇談会では――――――
　透析施設のスタッフの皆様、お忙しい勤務の中、大切な日曜日毎年多数のスタッフの参加ほんとうにありがとうございました。

今回講演会にご出席の茂名様、ありがとうございました。来年もよろしくお願い致します。（宅田）

第35回医療・栄養講演会並びに懇談会
来場者アンケート調査結果報告

Ⅰ. 調査実施概要

１）実施期日：平成３０年７月１日（日）講演会並びに懇談会の当日会場
２）配布枚数：７８枚（総参加者９３名の内腎友会スタッフ等を除く）
３）回収枚数：５６枚（回収率７８％）
なお、アンケート調査とは別に出席者名簿からの出席者構成比は以下の通りです。

	施設スタッフ	透析者	事務局	その他	合計
実数（人）	１６	６０	１４	３	９３
構成比	１７％	６５％	１５％	３％	１００％

注１）施設スタッフは看護師・栄養士・透析技士。
注2）透析者にはその家族・知人を含む。
注３）その他は賛助会員１名・講師2名。

Ⅱ. アンケート結果

１．医療講演「心臓外科医から見た透析患者さんの心臓病の治療」はいかがでしたか

区分け	実数（人）	構成比
満足	41	73%
やや満足	7	13%
普通	5	9%
やや不満	1	2%
不満	0	0%
無回答	2	3%
計	56	100%

＜コメント＞
＊「やや満足」も含めて満足は86％と高かった。透析者・看護師別に見ると、透析者 82%, 看護師 100％であった。
＊「不満」は“ゼロ”であった。

【主な意見】

＜透析者・その家族、知人＞

①リアルで強烈だったが良かったです。
（動画で心臓のオペの状況の中で心臓そのものが映し出された。
②わかりやすい話し方、データなども良かったです。疑問に思っていたことも質問出来て良かった。
③心臓に関する講演を聞いたのは初めてなので大変参考になりました。
日頃からより以上に大事にしなければ と痛感しました。
④心臓と血管の大切さを知りました。
⑤心臓の構造が難しく、部分的には説明が分りにくいので、今一つ理解しがたい内容もありましたが良い講演でした。
⑥具体的で良かった。自分自身で思いあたるところがあり、これから先生に相談します。

＜看護師・透析技士＞

⑦実際のオペのビデオで（心臓の）の弁が見られたのは良かった。
⑧心臓病を抱えている患者は多くいます。実際、ここ1年で大動脈置換術を受けた患者が数人います。双方の患者の今後の看護に役立ちます。
⑨透析患者のオペのリスクを改めて理解することが出来ました。脳酸素飽和度が関係することも初めて知りました。とても勉強になりました。
⑩限られた時間であり、大変だとは思うのですがビデオの時、流し説明になってしまい、勉強していない人には分からないかと思いました。スタッフの立場からしたら見ていてとても勉強になり、楽しかったです。

Ⅲ栄養講演「災害時の食事管理～カリウム・リン・塩分～」はいかがでしたか

区分け	実数（人）	構成比
満足	29	52%
やや満足	9	16%
普通	12	21%
やや不満	0	0%
不満	0	0%
無回答	6	11%
計	56	100%

＜コメント＞

＊「やや満足」を含めての満足は68％であり、過半数の人の満足を得た。
＊「やや不満」「不満」は〝ゼロ“。

【主な意見】

＜透析者・その家族、知人＞

①目新しい情報ではなかったが、改めて災害時の食事を考えなくてはならないと思いました。
②資料・見本等があり、分かりやすかった。災害時に向けて実践していきたいと思います。
③勉強になりました。日々の自己努力の必要性を感じました。
④災害時を常に考えていなければと思いました。
⑤私の病院には栄養士さんが居ないのでとても勉強になりました。
⑥災害時、東北、熊本などの実例などもお聞きしたかった。
⑦話を聞き、食事への関心を持つ重要性が分かりました。参考にしたいと思います。

<看護師・透析技士>

⑧災害時の食事例はとても参考になり、患者へのアドバイスにつながります。

⑨災害時に支給されそうな食品を具体的に出していただき、分かりやすく、今後、参考にしていきます。

⑩勉強になったというより再確認できたと思う。災害時ということなので、前もって用意出来るので皆さんの為になる講演だったと思う。

4、懇談会に出席いただいた方の意見

<透析者・その家族、知人>

①日頃、先生方のお話を聞く機会がないので、良い懇談会だったと思います。

②大変役に立ちました。

③いつも参考にしています。

④年数の多い、少ない方との割合を考えられて、グループ分けしているのでいろいろな意見を聞けて良かった。

⑤それぞれの方の体験をお聞きして、とても参考になりました。自己管理が大切さを深く感じました。

<看護師・透析技士>

⑥他の病院からの出席者の意見を聞くことができ、違った視点あからの話を聞くことは参考になりました。

⑦病院以外で透析患者さんの意見や悩みを聞けて、私自身も勉強になりました。

⑧いろいろな情報が聞けて良かった。患者さんのお話をゆっくり聞けて良かったです。

⑩出席して良かったと思います。

以上

下記の開催が決まりましたのでお知らせいたします。

臓器移植普及街頭キャンペーン

日　時：平成30年10月７日（日）午後１時から３時ごろまで

場　所：小田急相模大野駅ペデストリアンデッキ

当日皆様のお手伝いを募集しています。会長までご連絡ください。

健康フェスタ2018　『腎臓病のお話と相談会』

日　時：平成30年10月20日（土）午前10時から12時30分

場　所：ウェルネスさがみはら　Ａ館７階視聴覚室

ふれあい会日帰りバス旅行

平成30年10月21日（日）

詳細については後ほどパンフレットにて

第35回　医療･栄養講演会並びに懇談会(風景)

今年も日本透析医会災害時情報ネットワークへの書き込み訓練が行なわれました

『日本透析医会』は大災害時に備えて、『日本透析医会災害時情報ネットワーク』の情報書き込み（＝情報入力）の模擬訓練を全国で行なっています。今年も９月１日（土）に行われました。

相模原市及び近隣地区の透析施設では14の施設にご参加いただきました。神奈川県全体では61施設で、その内23％を占めています。たいへん多くの施設にご参加いただいたと言えます。感謝申し上げます。

具体的施設名を次のとおり記載させていただきます（順不同です）。参考までに昨年の実績も付記致します。

平成３０年度	平成２９年度
＊相模台病院（座間市）	＊広瀬病院
＊広瀬病院	＊おおの駅前透析クリニック
＊おおの駅前透析クリニック	＊森下記念病院
＊淵野辺総合病院	＊第二相模原クリニック
＊阪クリニック	＊北里大学病院
＊東芝林間病院	＊さがみ循環器クリニック
＊相模大野内科・腎クリニック	＊相模台病院（座間市）
＊第二相模原クリニック	＊渕野辺総合病院
＊総合相模更生病院	＊ＪＡ相模原協同病院
＊相模原クリニック	＊さがみ松が枝クリニック
＊地域医療機構相模野病院	＊総合相模更生病院
＊北里大学病院	＊相模原クリニック
＊海老名クリニック（海老名市）	＊阪クリニック
＊相模原協同病院	

お詫びと訂正

前号に掲載いたしました新入会員と青い鳥はがき寄付者に一部誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

新入会員の　　さがみ循環器クリニック　佐間　光雄様→　作間　光雄様

はがき寄付者の　さがみ循環器クリニック　吉田　瑞栄様→　古田　瑞栄様

となります。

◆活　動　日　誌◆

※１ 氏名は参加者を示します。順不同です。

※２ 「れんきょう」は、相模原市腎友会が加盟している「特定非営利活動法人 相模原市障害児者福祉団体連絡協議会」を示します。

07／01（日）　第３５回医療・栄養講演会並びに懇談会　石田、加賀谷、江口、大谷、小久保、平野、工藤、中島、二ノ宮、渡部、藤本、石亀、川神、宅田、羽田

07／04（水）　平成３０年度障害者集会のつどい第1回実行委員会（れんきょう）　羽田

07／09（月）　れんきょう理事会　加賀谷、羽田

07／15（日）　腎友さがみはら印刷・発行　　宅田、舘盛、平野、石亀、小久保、加賀谷、工藤、二ノ宮、渡部、羽田

07／20（月）　れんきょう創立30周年記念講演会開催第1回実行委員会　羽田

07／23（月）　津久井やまゆり園追悼式　羽田

07／23（月）　健康増進課打合せ　渡部、羽田

07／25（水）　公明党政策懇談会　加賀谷、小久保、羽田

08／03（金）　れんきょう創立30周年記念講演会開催第2回実行委員会　羽田

08／05（日）　第217回役員会　舘盛、江口、大谷、加賀谷、平野、宅田、石田、工藤、渡部、二ノ宮、小久保、石亀、羽田

08／05（日）　平成30年度会員名簿制作　小久保、江口、宅田、二ノ宮、加賀谷、羽田

08／19（日）　県腎友会理事会　舘盛、平野

08／22（水）　平成３０年度障害者集会のつどい第２回実行委員会（れんきょう）羽田

08／27（月）　自民党政策懇談会（れんきょう）羽田

08／31（金）　れんきょう創立30周年記念講演会開催第３回実行委員会　羽田

09／01（土）　国民民主党制作懇談会　平野、二ノ宮、羽田

以　上

編集後記

強烈な台風21号の被害、続けざまに北海道の震度７という震災があり日本列島はここのところ様々な災害に見舞われている。幸いにして相模原近辺はたいしたことなく済んでいるが、きっと近いうちに災害に見舞われる時がくると思う、その時のために我々は何をしたら良いのか・・・。